

(参考) 研修講座における新型コロナウイルス感染症対策(申し合わせ事項より一部抜粋)

【研修講座の事前準備】

○座席数

- ・座席数は各研修室の定員の2分の1とする。

○座席配置

- ・同じ机を複数の受講者で使わないように、協議班などを工夫する。
- ・座席配置は、三密にならないように配置する。できるだけ部屋数を確保し分散実施に努める。

○消毒

- ・手指消毒液等を確実に設置する。

【研修講座中】

○消毒

- ・教科等に分かれて複数の研修室を長時間利用する場合、手指消毒液を各研修室の近いところに設置し、こまめな消毒をお願いする。

○換気

- ・研修室内は、1時間に2回以上の換気を行うことを原則とする。(研修室の状況によって適宜判断する)
- ・講座中は、窓やドアを開けたり換気扇を稼働したりして、こまめに換気を行う。

○講義・協議・演習

- ・協議を行う際はお互いに十分な距離をとり、確実にマスク等を着用させる。
- ・演習時の備品使用(マジックや付箋等の文房具類)は、数が許す限り個人使用に限定する。

○マスク

- ・マスクを着用していない場合は指摘し、正しく装着されていない場合は注意を促す。

○休憩・昼食時

- ・対面での会話を極力控えたり、3密になったりすることがないようにアナウンスする。また、所内で昼食をとる場合、自席でとるように呼びかける。
- ・各研修室の出入口、特にドアノブがある扉は、接触を防ぐため常時開放しておく。